



一般社団法人日本補償コンサルタント協会 沖縄支部

# 事務局報

NO117 平成28年11月号

〒900-0021

那覇市泉崎1-13-8

ハーモニー泉崎ビル2階

電話098-869-8570

Fax098-869-4044

## 1、意見交換会開催

10月12日、沖縄県土地開発公社と意見交換会を行いました。支部からは5役が出席し、沖縄県土地開発公社からは高良事務局長他5名が出席しました。「成果品の品質向上」、「補償支援技術者との連携」、「入札の不調」、「業務の平準化」、「次年度の業務発注見込み」等の議題を双方が活発な意見交換を行いました。

## II、東日本ブロック会議参加

10月17日、18日北海道函館市で東ブロック会議が開催され、次年度西日本ブロック会議の担当である沖縄支部はオブザーバーとして参加しました。朝晩はかなり気温が低く沖縄との気温差を強く感じました。議題は下記のとおりでした。

- 補償コンサルタントCPD制度の今後の活用について
- 補償コンサルタント業の位置づけについて
- 本部・支部・県部会の役割分担並びに連携状況について
- 業務領域拡大の取組状況について
- 担い手の育成について

会議終了後、函館山からの100万ドルの夜景を観にバスで出かけましたが、生憎の小雨模様かつケーブルカーの定期点検(1台で129名運ぶ)でケーブルカーが使えず山頂に向かう車で道路が大混雑し大変な思いをしました。



(函館五稜郭タワーから五稜郭を見下ろす風景)

## III、起業者への要請行動

例年、春秋に行っている要請活動を10月26日～27日の2日間行いました。初日は北部国道事務所、北部土木事務所、名護市役所、中部土木事務所、沖縄市役所、宜野湾市役所、浦添市役所、南部国道事務所、南部土木事務所、沖縄県土地開発公社、那覇市。2日目は八重山土木事務所、石垣市役所、宮古土木事務所、宮古島市役所を訪問し支部報「うるま」と要望書を手交し更なる支部会員の活用等を要請しました。



**attention**

※成果品は会社の顔である！  
※多重チェックを忘れずに！

秋本番の沖縄地方です。過ごし易い季節になりました。昼間は暑い時もありますが、朝夕は肌寒いと感じます。馬肥ゆる秋・酒も食事も美味しいですね。禁：暴飲暴食